

2005年10月9日

神戸市長選挙候補
各位様

特定非営利活動法人
神戸の冬を支える会
理事長 森山 一弘
神戸市中央区中山手通 1-28-7
TEL : 078-271-7248
FAX : 078-271-3252
E-mail : kobe-fuyu@nifty.com

公開質問書

私たち「神戸の冬を支える会」は震災のあった1995年より、野宿生活を余儀なくされている方々の支援活動を行ってきています。当初から神戸市内を中心に活動し、昨年10月には特定非営利活動法人格を取得して現在に至っております。

2001年8月に制定された「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づいて、兵庫県は昨年7月に「兵庫県ホームレスの自立の支援等に関する実施計画（以下、実施計画と略す）」を制定しました。神戸市においても「神戸市ホームレスの自立の支援等に関する実施計画」に基づき、対策に取り組まれています。しかし、実施計画の策定から1年が経ちますが、野宿者が野宿生活から脱却できるような新たな支援施策は具体化してないのが現状です。

今年7月8日に私たち「神戸の冬を支える会」が市内の野宿者の概数を調査しましたところ、318名の方を確認しました。また、神戸市が行った8月29日のホームレス一斉調査によりますと、現在221名の方が野宿を余儀なくされているという結果でした。また私たちの相談活動では、単身者ばかりでなく夫婦や親子などの相談者も増え、野宿に至る原因も多様化し、若年層の野宿者など様々な年代の野宿者がおられることを考えますと、現存する社会的資源だけでなく、支援を拡充していくために新たな支援施策を考慮する必要があります。

このたびの市長選挙にあたり、各候補者の方々にこの公開質問書を送らせていただき、その回答結果を公表し、私たちの仲間が投票行動に活かせるようにと考えております。お忙しいとは思いますが、10月20日までに別紙の質問事項にご回答いただきますようお願いいたします。お寄せいただきました回答につきましては、私たちのホームページ（<http://www.kobe-fuyu.sakura.ne.jp>）で公開させていただきます。なお、この公開質問書に関しましてご質問等ございましたら、特定非営利活動法人「神戸の冬を支える会」事務局（担当：青木）までお問い合わせ下さい。

また、最後になりますが、来年開催される「兵庫国体」にあたり、野宿を余儀なくされている方々はその野宿場所から有形無形の圧力によって排除されるのではないかと憂慮していることも付け加えておきます。

質 問 事 項

- 1 野宿者を取り巻く課題についてどのように考えておられるのかお答え下さい。
- 2 実施計画に沿ってどのように支援施策を充実されようと考えておられるのかお答え下さい。
- 3 若年層、および女性の野宿者に対して、新たな発想でその支援策を構築する必要があると考えます。どのように考えておられるのかお答え下さい。

4 野宿者問題の解決のために生活保護制度が果たす役割は極めて重要なものがあります。しかし、福祉事務所の恣意的な運用によって要保護状態の人が生活保護制度から排除されていることが日常的に多発しているようにも思えます。生活保護制度に関してどのように考えられているのかお答え下さい。

5 少年らによって野宿者が襲撃されるといった事件が全国的にも相次いでいます。こういった問題についてどのように考えておられ、今後防止するためにはどのような施策が必要と考えておられるのかお答えください。

6 野宿からの脱却、そして野宿化の予防策として雇用対策が重要と考えます。どのように考えられているのかお答え下さい。

御氏名		御連絡先	
-----	--	------	--

お忙しいとは思いますが、10月20日までに、ファックスあるいはEメールでご回答頂きますようお願い申し上げます。

Fax : 078-271-3252 (24 時間受付)・E-mail : kobe-fuyu@nifty.com